

---

# ユーザ向け CertCentral簡易ガイド -認証マーク証明書(VMC)-

2024年07月04更新



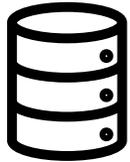
# 目次

1. 申請前の準備 : [page 3](#)
2. 申請前の準備 - チェックリスト - : [page 7](#)
3. 証明書の新規申請 : [page 11](#)
4. ドメイン/組織/個人の認証 : [page 21](#)
5. 証明書の取得 : [page 25](#)

申請前の準備

# 証明書の発行まで

## 1 事前準備



送信元メールサーバのSPF、DKIMの設定状況を整理し、ロゴが商標登録済みであることを確認して、BIMI実装の計画を立てます。

## 2 お見積り



認証マーク証明書(VMC)のお見積書を取得してください。

## 3 オンライン申込 & お支払



画面の流れに沿って必要事項をご入力ください。案内に沿ってお支払いを完了させてください。

## 4 認証 / 証明書の発行通知

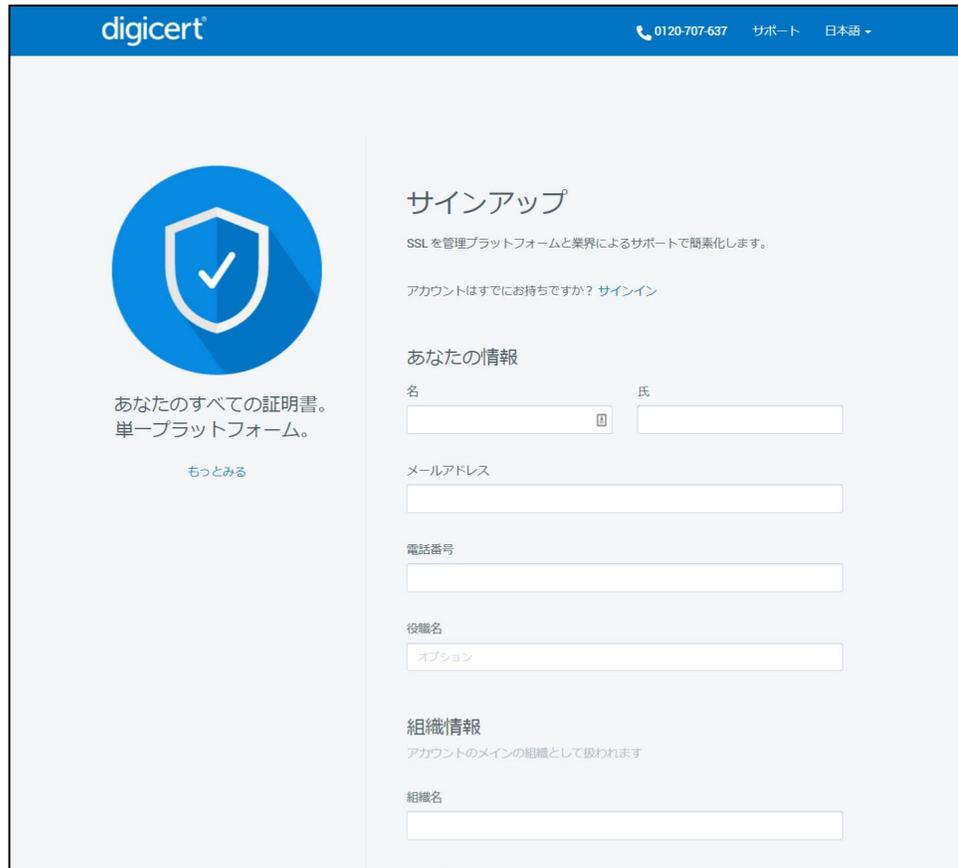


お申込み情報を基に認証（発行審査）後、発行のお知らせをEmailで送付します。  
証明書の認証には時間がかかる場合がございますので、十分にご準備、およびご対応いただきますようお願いいたします。

## 5 認証マーク証明書の発行、運用開始に向けたDMARC、BIMIの設定

弊社サイトにある解説をご覧ください、認証されたロゴ(svg)と発行された証明書情報(pem)を公開し、DNSサーバに運用に必要なBIMI情報を設定します。  
BIMI LookUp & Generator <https://bimigroup.org/bimi-generator/>

# CertCentral アカウントの作成（オンライン申込）



「ユーザ名」はCertCentralへのサインイン時に提示いただくIDとなります。「メールアドレス」とは別に指定できますのでログインの際はご注意ください。

「CertCentral」アカウント作成ページにアクセスしてください

<https://www.digicert.com/account/signup/?lang=ja&currency=JPY>

- ① CertCentralのアカウントをお持ちでない方は上記の申請画面よりアカウント新規作成（無料）してください
- ② 初めに、CertCentralのメイン管理者（Administrator）様となるご担当者様の情報を入力します
- ③ 次に、主にアカウント管理を行う企業・組織の情報を入力します  
※組織情報はサインイン後、追加、削除等が可能です
- ④ 最後に、主にアカウント管理を行う企業・組織の情報を入力します  
※ユーザはサインイン後、追加、削除等が可能です

※2023年 8月15日午前0時（日本時間）よりCertCentralのログインについて二要素認証を必須となりました。二要素認証未設定の場合、ログインするとワンタイムパスワード（以下、OTP）の設定画面が表示されます。  
[CertCentral]二要素認証設定について  
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/generalinformation/INFO2530.html>

# CertCentralを日本語でご利用いただくための各種設定について

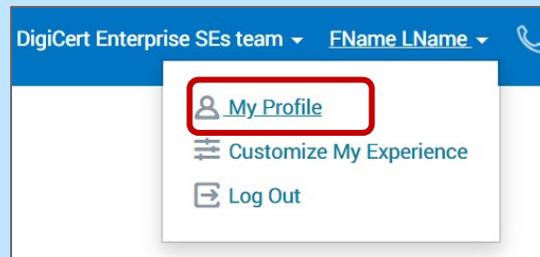
区分

設定方法

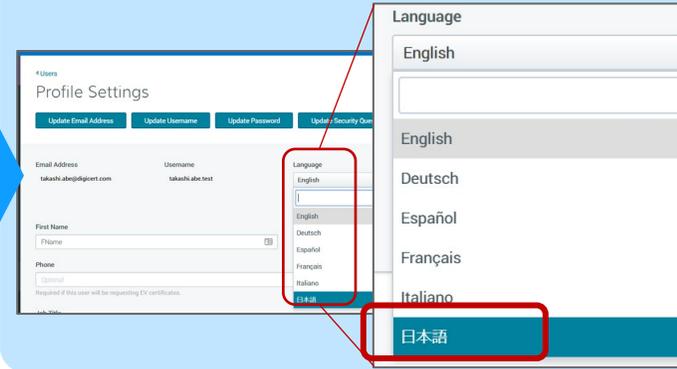
画面表示  
言語

画面表示言語を日本語へ切り替える

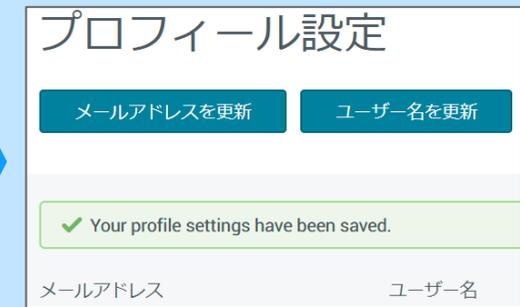
STEP 1 : 画面右上部の「My Profile」から「Profile Setting」をクリック



STEP 2 : 画面右側の「Language」プルダウンリストから「日本語」を選択



STEP 3 : 下のようなメッセージが表示されれば完了です



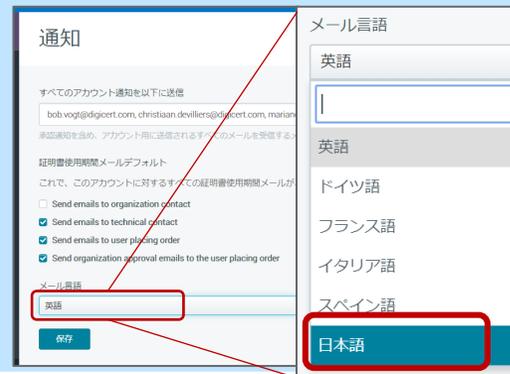
メール  
言語

配信されるメール（※DCVメールを除く）を日本語へ切り替える

STEP 1 : 画面左メニューの「設定」から「通知」をクリック



STEP 2 : 画面下部の「メール言語」プルダウンリストから「日本語」を選択



STEP 3 : 下のようなメッセージが表示されれば完了です



申請前の準備 - チェックリスト -

# 事前準備 チェックリスト [ BIMIMI の運用開始に必要な各種設定 ]

認証マーク証明書 (VMC) は、メール受信者が受け取るメールに送信者のブランドのロゴを表示する仕組み (Brand Indicators for Message Identification、以下 BIMIMI) を運用するために必要となる証明書です。

BIMIMIを運用するには、証明書の取得に加えて、メールサーバの設定が必要となります。証明書の申請に加えて、現在の対応状況と、運用開始までのアクションアイテムを整理して、運用計画を立てておくとスムーズです。

アクション	何を？	いつまでに？	チェック
DMARC規格の導入	<p>組織は、DMARC規格を導入していることをご確認ください</p> <p>DMARC (Domain-based Message Authentication, Reporting and Conformance) は、Eメールの認証、ポリシー、ドメインで送受信されるメールの管理を徹底できるようになります。</p> <p>ご参考： [認証マーク証明書(VMC)]ドメインにDMARCを設定し VMCの資格を取得する方法 <a href="https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0037.html">https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0037.html</a></p> <p>DMARCのステータスを確認 <a href="https://domain-checker.valimail.com/dmarc">https://domain-checker.valimail.com/dmarc</a></p>	証明書申請時までには、DMARC施行の目途を立てます	<input type="checkbox"/>
証明書発行後から運用開始までの作業について - ロゴと証明書の公開 -	<p>認証をうけたロゴ(SVGファイル)、および発行されたVMC(PEMファイル) は外部からhttps通信にてアクセス可能なサーバー上に配置します。その後そのURLを記載したTXTレコードを作成し、DNS上にBIMIMI情報として公開します。これらの証明書発行後から運用開始までの作業について事前に計画を立てておきます。</p> <p>デジサートにファイルのホストを依頼することも可能です。</p> <p>ご参考： 認証マーク証明書(VMC)、PEMファイル、そしてSVGファイルー各ファイルの配置先 <a href="https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0039">https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0039</a> 申請時にDigiCert にファイルをホストさせることを選択した場合のURL取得方法 <a href="#">Update DNS records when DigiCert hosts your files</a> (英語)</p>		<input type="checkbox"/>

# 事前準備チェックリスト [ 証明書申請に必要な各種設定 ]

Eメールアドレスのドメイン、ロゴの作成や商標登録、SVGファイルの作成の際に関係者と事前に調整をお願いします。

アクション	何を？	いつまでに？	チェック
Eメールアドレスのドメインとロゴの整理	BIMIで運用するEメールアドレスのドメインをリストアップします。 送付元Eメールアドレスとロゴの組み合わせで必要な認証マーク証明書の枚数がことなります。  <a href="https://www.digicert.com/jp/blog/how-many-vmcs-will-i-need/">https://www.digicert.com/jp/blog/how-many-vmcs-will-i-need/</a>	証明書申請前までに	<input type="checkbox"/>
ロゴの商標登録を確認	証明書に利用するロゴが、利用可能な指定された国で、商標が登録されているか確認します。 日本では、経済産業省 特許庁に登録されている商標を確認します。 詳しくはこちら <a href="https://www.digicert.com/jp/blog/qualify-for-a-vmc-how-to-trademark-your-logo/">https://www.digicert.com/jp/blog/qualify-for-a-vmc-how-to-trademark-your-logo/</a>	証明書申請前までに	<input type="checkbox"/>
ロゴのSVGファイルを作成	BIMIで参照されるロゴをSVG Tiny 1.2 形式で作成します それ以外のファイル形式のロゴはご利用いただけません なお、ロゴは申請時、または申請後証明書発行前までにCertCentralから提出しデジタルサートの認証を受けます FAQ：ロゴマークをSVG形式に変換する方法 <a href="https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0036.html">https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0036.html</a>  ※ロゴを作成する際は、受信するベンダによりロゴの表示がされるアイコンは四角や丸等と形が異なります。いずれの形でもアイコンの中心にロゴが問題なく表示されるように余白や大きさ等にご注意ください。  ※Gmailでロゴを表示させるにはGoogleの独自要件にSVGデータのviewBox="0 0 96 96"以上、width="100%"であること、DMARC・SPF・DKIMの設定が必須となります。 そのほかの要件はGoogleのサポートへご確認ください。  参考：BIMI に関する問題のトラブルシューティング <a href="https://support.google.com/a/answer/10911432?hl=ja">https://support.google.com/a/answer/10911432?hl=ja</a> BIMI Inspector ツール <a href="https://bimigroup.org/bimi-generator/">https://bimigroup.org/bimi-generator/</a>	証明書発行前までに	<input type="checkbox"/>

# 事前準備チェックリスト [ 証明書申請に必要な各種設定 ]

認証マーク証明書 (VMC) のご申請前に、証明書発行に必要な認証について関係者と事前に調整いただくことで、円滑に申請・認証を完了し、証明書を取得することができます。

アクション	何を？	いつまでに？	チェック
認証マーク証明書(VMC)認証	<p>認証の条件を確認し、関係者と事前に調整します</p> <ul style="list-style-type: none"><li>ドメイン認証：DCV方式から対応可能な方式を選択し、ドメイン管理者が認証を完了させます</li><li>組織認証：申請責任者※を決めておきます 弊社より組織代表に電話をかけ、申請責任者の在籍確認を行います ※申請責任者は、CertCentralの認証済連絡先 (Verified Contact) に登録される方です</li><li>個人認証：デジサート認証担当者はビデオ会議で、申請責任者の方の本人確認を行います。この際に、写真付き身分証明書を提示いただきます</li><li>公証：デジサートが指定する公証人と申請責任者の方でビデオ会議（または現地で）を行い、VMC宣言書類に必要な事項を記入し提出いただきます</li></ul> <p>FAQ: 認証マーク証明書(VMC)の認証について <a href="https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOA2002.html">https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOA2002.html</a></p>	申請後、発行までに	<input type="checkbox"/>

# 証明書の新規申請

# 証明書の新規申請-1



申請認証マーク証明書 (VMC)  
対象: DigiCert Japan G.K.

ロゴの詳細  
▼ ロゴを添付して申請 後でロゴを提出

ロゴと証明書のファイルをどのようにホストしますか?  
▼ 自分でファイルをホストする デジサートにファイルのホストを依頼する

証明書の設定  
1つのロゴを共有する複数のドメインがある場合、そのドメイン用のこの認証マーク証明書 (VMC) のみが必要となります。メールを添付するドメインがそれぞれ独自のロゴを持っている場合は、ドメインごとに認証マーク証明書 (VMC) の申請が必要となります。

どのくらいのプラン期間をご希望ですか?  
プラン期間を選択する

自動更新  
 有効期限間近のオーダーを自動更新する

インを認証する  
申請承認メール(推奨)  
Eメールの言語  
English  
別の認証方法を使用する (高度)

Section 1 :  
ロゴの詳細

Section 2 :  
ロゴと証明書ファイルのホスト先

Section 3 :  
ロゴの商標情報とドメイン情報

Section 4 :  
プラン期間の選択

Section 5 :  
ドメイン承認方法

左メニューより  
「証明書の申請」>  
認証マーク証明書  
(VMC) 配下の  
「Verified Mark  
Certificate」を  
クリックしてご申請  
ください

注：バウチャーをご利用の場合は、バウチャー券面に記載のURLから、ご申請ください。

[CertCentral]バウチャー(クーポン)を利用するうえでの注意点について  
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO23021.html>

# 証明書の新規申請-2



**Section 6 :**  
組織情報

組織

組織を追加する

**Section 7 :**  
各種連絡先の登録  
申請責任者/認証済連絡先/技術担当者

連絡先

認証済連絡先を追加する

Add Technical and Organization Contact (オプション)

**Section 8 :**  
その他のオーダー情報

> その他のオーダーオプション

追加のEメール

オプション

**Section 9 :**  
支払情報

支払い情報

請求先をアカウント残高にする: デビットファンド

マイナスのアカウント残高については、毎月請求書が発行されます。アカウント残高が¥0 (JPY)まで低下すると、証明書申請を承認できなくなります。

キャンセル 送信する

【提出】をクリックすることで、マスターサービス契約に同意します。

注：バウチャーをご利用の場合は、バウチャー券面に記載のURLから、ご申請ください。

[CertCentral]バウチャー(クーポン)を利用するうえでの注意点について  
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO23021.html>

# 証明書の新規申請：ロゴの詳細、ホスト先の選択

必須

申請認証マーク証明書 (VMC)  
対象：DigiCert Japan G.K.

**ロゴの詳細**

- ・ロゴがお手元にある場合は、[ **ロゴを添付して申請** ] を選択し、ロゴをアップロードしてください。
- ・ロゴが申請時点で準備中の場合は、後日提出することがあります。この場合は [ **後でロゴを提出** ] を選択してください。なお、組織やドメイン名の認証を先行して行いますが、ロゴを提出し、検証が完了するまでは証明書は発行されません。忘れずにご提出ください。



**ロゴについて**

■商標登録  
認証マーク証明書の申請の過程では、ロゴが登録されている商標登録事務所（日本の場合は、経済産業省 特許庁）に確認を行います。提出するロゴが商標登録されていることをご確認ください。

ご参考）経済産業省 特許庁  
[https://www.jpo.go.jp/support/startup/shohyo\\_search.html](https://www.jpo.go.jp/support/startup/shohyo_search.html)

■ロゴのフォーマット  
必ずSVG Tiny 1.2 ファイル形式でロゴを作成して、ご提出ください。  
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0036.html>

ロゴと証明書のファイルをどのようにホストしますか? New

自分でファイルをホストする ?     デジサートにファイルのホストを依頼する ?

注意: オーダーの詳細ページから、いつでも選択内容を変更できます。

**ロゴと証明書のホスト先を選択**

- ・認証をうけたロゴ(SVGファイル)、および発行されたVMC(PEMファイル) のホスト先を選択してください。自分で外部からhttps通信にてアクセス可能なサーバー上に配置する場合は「自分でファイルをホストする」を選択し、デジサートが用意するホスト先を利用する場合は「デジサートにファイルのホストを依頼する」（無償）をご選択ください。
- ・デジサートにファイルのホストを依頼した場合のURLは証明書発行後にオーダー詳細画面で確認することができます。

必須

# 証明書の新規申請：ロゴの商標情報とドメインの情報

## マークの詳細

### ロゴは登録商標です

以下の情報は必須項目ですが、入力せずにオーダーを完了し、後で更新することも可能です。

商標登録オフィス

選択する

商標登録番号

### ロゴは政府マークです 🔗 New

自分のロゴが登録されている場所、または登録オフィスがわからない、または政府が上記に記載されていない場合。

## 証明書の設定



1つのロゴを共有する複数のドメインがある場合、そのドメイン用のこの認証マーク証明書（VMC）のみが必要となります。メールを送信するドメインがそれぞれ独自のロゴを持っている場合は、ドメインごとに認証マーク証明書（VMC）が必要となります。

認証マーク証明書（VMC）はいくつ必要でしょうか？ [🔗](#)

ロゴを表示させたいメールアドレスはどちらですか？

ドメインの送信

クリックして名前を追加する

必須

## マークの詳細

・ブランドロゴをアップロード则表示される項目です。商標等で登録しているロゴの種類を選択し、登録番号などの必要な情報を入力します。

例：

### ロゴは登録商標です

以下の情報は必須項目ですが、入力せずにオーダーを完了し、後で更新することも可能です。

商標登録オフィス

Japan - Japan Trademark Office

商標登録番号

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

必須

## Email アドレスのドメイン

・ブランドロゴを表示する際に利用する送付元Eメールアドレスのドメイン、またはサブドメインを指定します。複数のドメインを登録する場合は「クリックして名前を追加する」からご追加ください。

参考：送付元Eメールアドレスとロゴの組み合わせで必要な認証マーク証明書の枚数がことなります

<https://www.digicert.com/jp/blog/how-many-vmcs-will-i-need/>

# 証明書の新規申請：プラン期間の選択

必須

どのくらいのプラン期間をご希望ですか？



プラン期間を選択する

## プラン期間を選択する

・プラン年数をご選択ください。1年～3年までご選択いただけます。

どのくらいのプラン期間をご希望ですか？

1年

2年

最もお得なプラン

3年

割引を確定する 無制限の無料再発行 ドメイン名を変更する

1年の前払い

12月 2023

オーダーを提出する

お支払いが必要です

12月 2024

期限切れオーダーを更新する

選択を保存する

# 証明書の新規申請：ドメインを認証する

必須

ドメインを認証する

申請承認メール(推奨) ?

Eメールの言語 ←

Japanese

別の認証方法を使用する (高度) ▾

ドメイン名利用権の確認 (DCV) 方式 i

以下で選択された方法は、注文時に認証が必要なすべてのドメインに適用されます。

Verification Email

## DCV方式の選択

EメールによるDCV認証方式が選択されています。Email Languageから、DCVメールを送付する際の、Eメールの言語を選択してください。

それ以外のDCV認証方式を使用する場合は、[別の認証方法を使用する(高度)]をクリックして、[DCV検証方法]から選択します。

- メール (Verification Email) 【推奨】 [DCVメールによる認証方式](#)
- ファイル (HTTP Practical Demonstration) 【推奨】 [ファイル認証方式](#)
- DNS TXT (DNS TXT Record) [DNS\(TXT\)を利用する認証方式](#)
- DNS CNAME (DNS CNAME Record) [DNS\(CNAME\)を利用する認証方式](#)

# 証明書の新規申請：組織/連絡先情報の入力

組織・担当者情報欄：入力前の状態

組織

+

組織を追加する

Click

組織

組織情報:

Example Co. Ltd.

6-10-1 Ginza  
Chuo-ku, TOKYO, JP, 104-0061  
0345603900

入力後の状態

## 組織情報

- ・ 証明書に記載する組織の情報を入力します。
- ・ 事前登録・認証済の組織名がCSRから抽出した組織名(Subject O)と一致した場合は、組織の所在地などの情報を登録・認証済の情報から自動設定します。
- ・ 「組織を追加」→「新しい組織」を選択いただき新しい組織を登録いただくことも可能です。

必須

連絡先

+

認証済連絡先を追加する

Click

Verified Contact

Hanako Sample  
Manager  
hanako.sample@digicert.com  
+81-345678-9123

## 連絡先情報 (Verified Contact)

- ・ 「認証済み連絡先 (Verified Contact)」に申請責任者をご指定ください。

必須

+ Add Technical and Organization Contact (オプション)

Click

## 追加連絡先情報

- ・ 証明書の申請に関する「申請責任者(Organization Contact)」と「技術担当者(Technical Contacts)」を設定することができます。
- ・ CSRの組織名(Subject O)と一致する組織が登録済みの場合、登録済みの組織の担当者情報が自動設定されますが、別の担当者への変更も可能です。
- ・ 「申請責任者」にFirstName LastNameなどのダミー情報が表示されている場合、右上のゴミ箱マークをクリックして削除し、「+ Add Organization Contact」から正しい情報にしてください。

任意

連絡先を追加する

連絡先タイプ

連絡先タイプを選択する-

申請責任者

技術担当者

新しい連絡先

連絡先

-Select Contact-

キャンセル 追加する

連絡先

Technical Contact

Hanako Tech  
Technical Expert  
hanako.tech@digicert.com  
+81312345678 ext. 123

Organization Contact

Shinsei Tech  
Manager  
taro.shinsei@digicert.com  
+81312345678 ext. 456

# 証明書の新規申請：その他のオーダー情報入力

支払い情報

**支払い情報**

クレジットカードに請求する

銀行振込向けに請求する

請求先情報

## 支払い情報

「クレジットカードへの請求」または「銀行振込への請求」のいずれかを選択し、必要項目を入力します。銀行振込場合は、請求書の宛名情報をご確認ください。

※バウチャーをご利用いただいている場合は、バウチャー番号が表示されます。

必須

規約同意、証明書の申請

Click

[提出] をクリックすることで、マスターサービス契約  に同意します。

## 証明書サービス規約

マスターサービス契約に同意いただいた上で、「送信する」ボタンを押下してください。

必須

以上で申請は終わりです。

# 証明書の申請：お支払い

決済手段「**銀行振込**」の場合は、証明書発行後にご申請いただいたオーダーのご請求書をダウンロードし、請求書に記載の期日までにお支払いを完了させてください。

- ① 左メニューの「**証明書**」>「**オーダー**」> 該当[**オーダー番号**]をクリック
- ② 申請詳細画面にある「請求と支払いの詳細情報」から「**請求書をダウンロードする**」をクリック

請求と支払いの詳細情報

支払い方法	請求書	合計価格
銀行振込	<b>請求書をダウンロードする</b>	¥ 121,000 (JPY)

請求書をダウンロードを押下すると、請求書のプレビューと合わせて、PDFにてダウンロードができます。請求書の内容に沿ってお支払いください。

**注：バウチャーをご利用の場合は、右図の請求書は表示されません。**  
[CertCentral]バウチャー(クーポン)を利用するうえでの注意点について  
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO23021.html>

## ご請求書サンプル

請求書

digicert デジサート・ジャパン合同会社  
〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1  
TEL: 03-4560-3971  
FAX: 03-6256-0881  
登録番号: T8010001078218

請求書番号: [ ]  
発行日: 2023/10/26

登録番号(インボイス制度)

請求先 [ ]  
合計 ¥ 34,430  
お支払い期日: 2023/11/30

支払条件	支払期日	オーダー番号
Net 30 EOM	2023/11/30	[ ]

製品	コモンネーム	取引年月日	数量	金額
[ ]	[ ]	2023/10/26	1	¥ 31,300

取引年月日

小計	¥ 31,300
消費税	¥ 3,130
合計	¥ 34,430
支払額	¥ 0
請求金額	¥ 34,430

消費税額/ご請求額

備考

振込先情報

銀行:	三井住友銀行
支店(支店番号):	ツバキ支店 (879)
口座種別:	当座預金
口座番号:	[ ]
口座名義:	デジサートジャパン(ド)

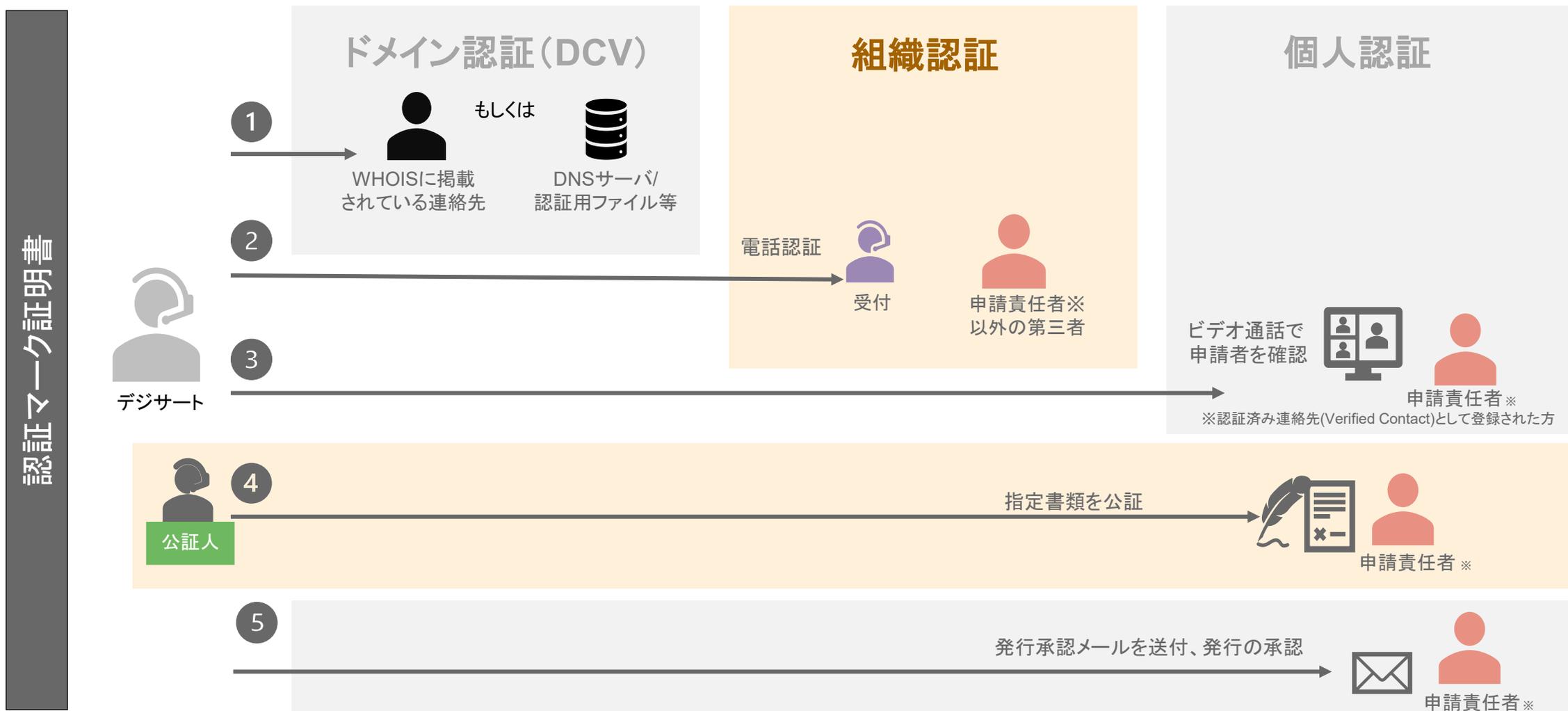
\*お振込み手数料は貴社負担でお願いいたします。

お振込み先情報

ドメイン/組織/個人の認証

# デジサートによる認証の連絡

- 証明書申請後、デジサートはドメイン認証（DCV）を行い、組織認証、および申請責任者の個人認証を行います。



# ドメインの認証

- ・ご申請後、ご申請内容に応じて認証プロセスを開始します
- ・認証のひとつである「**ドメイン名利用権確認(DCV)※**」は、ご申請時に選択した内容にそって手続きをすすめ、認証を完了してください  
※認証マーク証明書の申請者または申請団体が証明書を発行する対象のドメイン名に対する所有権/管理権限を持つことを確認するためのプロセス

CertCentralでご選択可能なDCV方式

DCV方式	内容	補足
<u>メール</u> 認証	規定のメールアドレス宛に送信されるDCVメールをドメイン名所有者が受信のうえ承認操作をいただくことでドメイン名利用権を確認する方式です。	宛先：WHOISに掲載のアドレスおよび「規定ホスト名@確認対象のドメイン名」で構成されるメールアドレス 件名： [Domain Approval] ドメイン名の利用権確認のお願い: [確認対象のドメイン名] 送信元アドレス： <a href="mailto:no-reply@digitalcertvalidation.com">no-reply@digitalcertvalidation.com</a>
<u>ファイル</u> 認証	CertCentralの画面またはAPIを通じて弊社が提供するランダムな認証トークンをインターネット経由でアクセス可能なウェブサーバ上の規定の場所にアップロードしていただき、弊社がこれを確認することによりドメイン名利用権を確認する方式です。	設置場所： <b>http://&lt;確認対象のドメイン名&gt;/.well-known/pki-validation/fileauth.txt</b>
<u>DNS TXT</u> 認証	CertCentralの画面またはAPIを通じて弊社が提供するランダムな認証トークンをDNS TXTリソースレコードとして登録・公開していただき、弊社がこれを確認することによりドメイン名利用権を確認する方式です。	設置例： <b>&lt;確認対象のドメイン名&gt; TXT &lt;認証トークン&gt;</b>
<u>DNS CNAME</u> 認証	CertCentralの画面またはAPIを通じて弊社が提供するランダムな認証トークンをDNS CNAMEリソースレコードとして登録・公開していただき、弊社がこれを確認することによりドメイン名利用権を確認する方式です。	設置例： <b>&lt;認証トークン&gt;.&lt;確認対象のドメイン名&gt; CNAME dcv.digicert.com</b>

# 認証のステータス確認

digicert® | CERTCENTRAL®

証明書申請

ダッシュボード

証明書

オーダー

証明書申請

ドメイン

組織

有効期限間近の証明書

認証局

DISCOVERY

自動化

ファイナンス

アカウント

設定

ツール

←オーダーを管理する

VMC オーダー番号148513262  
Verified Mark Certificate 1年

コモンネーム  
Gamivo.com Limited

オーダーステータス  
🕒 認証が進行中

お客様は次を実行する必要があります...

- ✓ オーダーを送信する
- ✓ アップロードされたロゴプレビュー
- ✓ 提供される商標の詳細
- ✓ ドメイン名の利用権を証明する 🕒

デジサートは次を実行する必要があります...

- 🕒 組織詳細を検証する 🕒  
Example Co. Ltd.  
Chuo-ku, Tokyo, JP  
Phone: 0345603900
- ✓ ブロックリスト/不正行為
- 🕒 運用実在
- ✓ 組織所在の検証
- ✓ 電話番号検証
- 🕒 EV承認者検証
- 🕒 EV承認者ブロックリスト
- ✓ ログイン商標登録
- 🕒 すべてのEV連絡先を検証する  
🕒
- 🕒 証明書を発行する

ロゴの詳細 🕒

証明書申請後、発行までの進捗状況を確認することができます。DCV（ドメイン名利用権確認）方式の変更などが可能です。

- ① 左メニューの「証明書」>「オーダー」> 該当[オーダー番号]をクリック
- ② 全て緑のチェック（✓）が入っていれば証明書を取得する準備が整っております
- ③ オレンジ色の時計アイコン（🕒）の項目についてはリンクをクリックして適宜認証完了に必要なご対応をお願いします
- ④ ご不明な点があれば弊社サポートまでご連絡ください

証明書の取得

# 発行された証明書の取得（自分でファイルをホストする場合）

- ・ 認証が終わりましたらメールもしくはCertCentralからロゴと証明書をダウンロードすることができます
- ・ 認証をうけたロゴ(SVGファイル)、および発行されたVMC(PEMファイル) を外部からhttps通信でアクセス可能なサーバー上に配置します。配置後、そのURLを記載したTXTレコードを作成し、DNS上にBIMI情報として公開します。

## メールから取得

件名 [コモンネーム] 証明書発行のお知らせ

送信元 DigiCert <admin@digicert.com>

### 本文

(日本語  
選択時、  
抜粋)

[アカウント代表組織名]

[申請者(User Placing Order)氏名] 様

[ドメイン名]の証明書申請が承認されました。  
証明書のオーダー番号は[オーダー番号]です。

本メールに新しい証明書を添付しています。

- ① 申請者 (User Placing Order) 宛に証明書発行の通知メールが送信されます
- ② メールから証明書を証明書を取得してください

## CertCentralから取得

The screenshot shows the CertCentral 'Certificates' page for a specific order. The 'Certificates' section is active, displaying details for a 'Common Name' certificate. A red box highlights the 'Download' button, and a red arrow points to a dropdown menu that has opened, showing options for 'Logo' and 'Certificate'. The 'Certificate' option is highlighted in blue.

- ① 左メニューの「証明書」>「オーダー」> 該当[オーダー番号]をクリック
- ② 「証明書をダウンロードする」をクリックするとロゴ (SVC) とPEMファイルの証明書がダウンロードできます

# 発行された証明書の取得（デジサートにファイルのホストをした場合）

ロゴの詳細 [?](#)



ロゴと証明書のホスティング設定 New

自分でファイルをホストする [?](#)  デジサートにファイルのホストを依頼する [?](#)

注意: オーダーの詳細ページから、いつでも選択内容を変更できます。

▼ デジサートがファイルをホストする場合の手順

さあ、始めましょう。

ご使用を始める前に： デジサートでは最新版のファイルをホスティングサーバーに自動的にプッシュするため、お客様が証明書の更新・再発行時に変更する必要はありません。

ステップ 1: デジサートでホストされている証明書とロゴのURLを取得する。証明書を発行した後にお渡しします。

デジサートがホストするファイルの場所

登録済みロゴファイル (.SVG)

[コピー](#)

証明書ファイル (.PEM)

[コピー](#)

ステップ 2: ファイルをポイントする BIMi DNS レコードを作成する。

[ホストされたファイルをポイントする DNS レコードを設定する手順の詳細については、以下の説明を参照してください。](#)

- ・ 証明書が発行された後、CertCentralのオーダー詳細画面から各URLを取得することができます。URLを取得した後、URLを記載したTXTレコードを作成し、DNS上にBIMI情報として公開します。

## ロゴの詳細

ロゴを確認することができます。

## ロゴと証明書のホスティング設定

ロゴ（SVC）とPEMファイルの証明書のURLが取得できます。



その他ご不明な点があれば下記の  
サポートサイトをご覧ください

Quick Link : [認証マーク証明書(VMC)] 設定ガイド

<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0038>

認証マーク証明書 (VMC) の認証について

<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOA2002.html>

#### テクニカルサポート

Email : [server\\_info\\_jp@digicert.com](mailto:server_info_jp@digicert.com)

電話 : 03-4578-1368 (自動音声ガイダンス3)

受付時間 : 土日祝日および年末年始を除く 平日 9:30 - 17:30

#### 認証に関するお問い合わせ

Email : [auth\\_support\\_japan@digicert.com](mailto:auth_support_japan@digicert.com)

電話 : 03-4578-1368 (自動音声ガイダンス2)

受付時間 : 土日祝日および年末年始を除く 平日 9:30 - 17:30